

ページ	誤	正
P2	STEP 35 割り込み処理 (外部割り込み) <u>151</u>	STEP 35 割り込み処理 (外部割り込み) <u>161</u>
P3	ダイオード <u>1S1588</u>	ダイオード <u>1N4148</u> 1S1588と同等品の1N4148に変更されました
P12	トラックボールの中に <u>使われている</u> PIC	トラックボールの中に <u>使われている</u> PIC
P19	① 「PIC PROGRAMMER」 に付属のCD-ROM をパソコンに挿入し、CD-ROM > usb_ft232.ZIP をデスクトップにコピーし、解凍します。	解凍済みのファイルを配布しており、解凍作業は不要です。
P39	② ソースファイルの関連付けは以上で完了です。「STEP08.mcp」 ウィンドウの「Source Files」に表れた「STEP08.asm」をダブルクリックするとソースウィンドウが開きます。	② ソースファイルの関連付けは以上で完了です。「LESSON.mcp」 ウィンドウの「Source Files」に表れた「STEP08.asm」をダブルクリックするとソースウィンドウが開きます。
P44	④ 読み込むファイルをクリックして「 <u>開く</u> 」をクリックします。	④ 読み込むファイルをクリックして「 <u>開く</u> 」をクリックします。
P54	「MPLABで日本語を表示させる」 Windows2000の場合は、デフォルトフォント「Courier New」のままだと日本語表示できません。「Select Font」をクリックし、日本語フォントを選択、適用すれば日本語表示できるようになります。	
P58	Watchウィンドウのふきだし解説の中 . . . 「Add <u>AFR</u> 」をクリックします。	. . . 「Add <u>SFR</u> 」をクリックします。
P70	「 <u>MOLW</u> 」と「 <u>MOWF</u> 」を使えばできます。	「 <u>MOVLW</u> 」と「 <u>MOVWF</u> 」を使えばできます。
P72	プログラムが完成したら、PIC に書き込んでテストして <u>して</u> みましょう。	プログラムが完成したら、PIC に書き込んでテストして <u>して</u> みましょう。
P132	② もし、カウンタが <u>1</u> なら①行が実行され、メインルーチンに戻ります。他も同様です。カウンタが2なら②行、3なら③行、4なら④行が実行されてメインルーチンに戻ります。	② もし、カウンタが <u>0</u> なら①行が実行され、メインルーチンに戻ります。他も同様です。カウンタが1なら②行、2なら③行、3なら④行が実行されてメインルーチンに戻ります。
P140	「GOTO 命令 と CALL 命令」の最終行上の「点滅ルーチン」をサブルーチンとして使うには、 <u>。</u>	上の「点滅ルーチン」をサブルーチンとして使うには、 <u>。</u>
P145	解答プログラムの中 BTFS PORTA,0 ; RA0 が <u>0</u> なら次の行をスキップ	BTFS PORTA,0 ; RA0 が <u>1</u> なら次の行をスキップ
P145	5. どのぐらいの長さのLow信号を出すか設定 <u>できる</u> のです。	5. どのぐらいの長さのLow信号を出すか設定 <u>できる</u> のです。
P218	解答プログラムの最終行 BTFS PORTA,0 ; RA0 が <u>0</u> なら次の行をスキップ	BTFS PORTA,0 ; RA0 が <u>1</u> なら次の行をスキップ
P220	解答プログラムの下から7行め BTFS PORTA,0 ; RA0 が <u>0</u> なら次の行をスキップ	BTFS PORTA,0 ; RA0 が <u>1</u> なら次の行をスキップ